

平成 29 年度 決算概要

a) 資金収支計算書の概要

資金収支計算書は当該年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容並びに当該年度における支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにしたものである。

前年度繰越支払資金 18 億 2166 万円を含めた平成 29 年度の収入の部合計は、5 億 1695 万円 (4.8%) 増の 111 億 7995 万円となり、翌年度への繰越支払資金は、当年度資金支出合計 92 億 6071 万円を控除した 9757 万円 (5.3%) 増の 19 億 1923 万円となった。

(収入の部)

平成 29 年度の資金収入合計は、前年度繰越支払資金を控除した 6 億 3447 万円 (7.2%) 増

の 93 億 5828 万円となった。

主な収入項目の増減は、学生生徒等納付金収入が 1 億 6392 万円 (3.0%) 増の 54 億 8831 万円となった。補助金収入が 9195 万円 (7.3%) 増の 13 億 4562 万円となった。東大谷の生徒数が 164 名増加したこと、大学の学生数が 41 名増加したことが主な要因である。その他主な増減は、資産売却収入が債券償還等に伴い 3 億 1994 万円 (63.9%) 増の 8 億 2000 万円となった。

(支出の部)

平成 29 年度の資金支出合計は、翌年度繰越支払資金を控除した 4 億 1937 万円 (4.7%) 増の 92 億 6071 万円となった。

主な支出項目の増減は、人件

費支出が 5604 万円 (1.1%) 減の 46 億 3245 万円となった。教育研究経費支出が 2770 万円 (1.9%) 減の 14 億 2506 万円となった。管理経費支出が 1585 万円 (2.9%) 減の 5 億 2234 万円となった。その他主な増減は、施設関係支出が 1 億 4162 万円 (50.1%) 減の 1 億 4055 万円となった。設備関係支出が 1 億 6374 万円 (49.1%) 減の 1 億 6953 万円となった。資産運用支出は債券償還等に伴う再投資や第 2 号基本金引当特定資産繰入支出があったため 6 億 2047 万円 (47.4%) 増の 19 億 2756 万円となった。

b) 活動区分資金収支計算書の概要

活動区分資金収支計算書は、資金収支計算書に記載される資金収入及び資金支出の決算の額を「教育活動」「施設整備等活動」「その他の活動」の三つに区分

し記載するものである。

平成 29 年度の活動区分毎の収支は、教育活動資金収支差額が 6 億 11 万円のプラス、施設整備等活動資金収支差額が 4 億

1097 万円のマイナス、その他活動資金収支差額が 9156 万円のマイナスで、結果、支払資金は 9757 万円の増加となった。

c) 事業活動収支計算書の概要

事業活動収支計算書は、当該会計年度の教育活動、教育活動以外の経常的な活動及びそれ以外の臨時的な活動に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容を明らかにするとともに基

本金組入額を控除した当該年度の諸活動に対応するすべての事業活動収入及び事業活動支出の均衡を明らかにするものであり、企業会計における損益計算書にあたるものである。

平成 29 年度の経常収支は 1 億 2663 万円の支出超過で学生生徒数増加による学生生徒等納付金、経常費等補助金の増加等により 3 億 565 万円改善した。特別収支は 2 億 9951 万円の支出超過で

阿倍野台整備工事に伴う校舎等の除却による資産処分差額の計上等により3億3669万円悪化した。この結果、基本金組入前の当年度収支差額は4億2615万円の支出超過となった。また、阿倍野台整備工事等に伴う基本金取崩額12億9154万円を計上した。

学校別の教育活動収支は大学で5億6341万円の収入超過となったこと対し、大谷中高で2億6719万円の支出超過、東大谷で2億6015万円の支出超過、幼稚園で2603万円の支出超過となった。

大学部門のみが収入超過となっており平成23年以降この構

図は変わっていない。これは大学52.2%に対し大谷中高91.2%、東高79.8%、幼稚園82.9%となっている人件費比率（※人件費の経常収入に占める割合を示す。）の高さが要因である。

d) 貸借対照表の概要

(資産の部)

平成29年度末現在の資産の部合計は、前年度比4億5703万円(2.1%)減の205億5597万円となった。

主な増加要因としては、大学博物館GHP更新工事(4960万円)、大谷中高A館GHP更新工事(3063万円)による建物取得が挙げられる。

主な減少要因としては、減価償却(7億366万円)により償却資産が減少したこと、阿倍野台整備工事伴う建物(帳簿価額2億8740万円)を除却したことが挙げられる。

(負債の部)

平成29年度末現在の負債の部合計は、3088万円(0.5%)減の56億8732万円となった。

主な増加要因としては、期末日が銀行休業日であったため退職金が翌年度払いとなったため等により短期未払金が1億2450万円(41.8%)増の4億2206万円となったことが挙げられる。

主な減少要因としては東大谷高校泉ヶ丘移転にかかる借入金の返済により借入金(固定・流動)が1億2500万円(6.6%)減の17億4375万円となったことが挙げられる。

(純資産の部)

平成29年度末現在の純資産の部合計は、4億2615万円(2.7%)減の148億6864万円となった。

基本金は8億9154万円(2.6%)減の321億7223万円となった。増減の内訳は、第2号基本金組入れにより4億円の組入れを行ったこと、阿倍野台整備工事に伴う資産の除却等により12億9154万円の取崩しを行ったことである。また繰越収支差額は、マイナス173億359万円となった。

表1 資金収支計算書

(単位:百万円)

収入の部					
科目	予算	決算	差異	前年度	増減
学生生徒等納付金収入	5,467	5,488	△ 21	5,324	164
手数料収入	81	82	△ 0	80	1
寄付金収入	13	17	△ 4	24	△ 8
補助金収入	1,338	1,346	△ 8	1,254	92
資産売却収入	820	820	0	500	320
付随事業・収益事業収入	85	88	△ 2	82	5
受取利息・配当金収入	45	46	△ 1	48	△ 2
雑収入	143	150	△ 7	217	△ 67
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	919	905	14	912	△ 7
その他の収入	1,365	1,439	△ 74	1,347	91
資金収入調整勘定	△ 952	△ 1,021	70	△ 1,067	45
前年度繰越支払資金	1,822	1,822	0	1,939	△ 118
収入の部合計	11,146	11,180	△ 34	10,663	517
支出の部					
科目	予算	決算	差異	前年度	増減
人件費支出	4,623	4,632	△ 10	4,688	△ 56
教育研究経費支出	1,599	1,425	174	1,453	△ 28
管理経費支出	551	522	29	538	△ 16
借入金等利息支出	29	29	0	31	△ 2
借入金等返済支出	125	125	0	125	0
施設関係支出	125	141	△ 15	282	△ 142
設備関係支出	156	170	△ 14	333	△ 164
資産運用支出	1,808	1,928	△ 120	1,307	620
その他の支出	758	713	45	591	122
資金支出調整勘定	△ 558	△ 424	△ 134	△ 508	84
次年度繰越支払資金	1,930	1,919	11	1,822	98
支出の部合計	11,146	11,180	△ 34	10,663	517

表2 活動区分資金収支計算書

(単位:百万円)

	科目		決算	前年度	増減
	教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	5,488	5,324
手数料収入			82	80	1
特別寄付金収入			7	15	△ 8
一般寄付金収入			10	9	0
経常費等補助金収入			1,346	1,228	118
付随事業収入			88	82	5
雑収入			124	196	△ 71
教育活動資金収入計		7,144	6,935	209	
支出		人件費支出	4,632	4,688	△ 56
		教育研究経費支出	1,425	1,453	△ 28
		管理経費支出	522	538	△ 16
		教育活動資金支出計	6,580	6,679	△ 100
		差引	564	256	308
	調整勘定等	36	86	△ 50	
	教育活動資金収支差額	600	342	258	
施設整備	収入	施設設備寄付金収入	0	0	0
		施設整備資金引当特定資産取崩収入	400	0	400
		施設設備補助金収入	0	26	△ 26
		施設設備売却収入	0	0	△ 0
		施設整備等活動資金収入計	400	26	375
	支出	施設関係支出	141	282	△ 142
		設備関係支出	170	333	△ 164

金等 収活 支動 に	出	第2号基本金引当特定資産繰入支出	400	0	400	
		施設整備資金引当特定資産繰入支出	100	0	100	
		施設整備等活動資金支出計	810	615	195	
		差引	△ 410	△ 590	180	
		調整勘定等	△ 1	100	△ 101	
施設整備等活動資金収支差額		△ 411	△ 490	79		
小計（教育活動資金収支差額＋施設整備等活動資金収支差額）		189	△ 149	338		
その 他の 活動 による 資金 収支	収入	科目	決算	前年度	増減	
		有価証券売却収入	820	500	320	
		第3号基本金引当特定資産取崩収入	200	510	△ 310	
		施設整備資金引当特定資産取崩収入	0	50	△ 50	
		退職給与引当特定資産取崩収入	100	0	100	
		修学旅行費預り資産取崩収入	162	137	25	
		科研費預り資産取崩収入	67	84	△ 16	
		貸付金回収収入	3	3	0	
		預り金受入収入	72	85	△ 13	
		修学旅行費預り金受入収入	162	162	0	
		立替金回収収入	16	19	△ 3	
		預け金収入	80	120	△ 40	
		小計	1,684	1,669	14	
		受取利息・配当金収入	46	48	△ 2	
		金融派生商品運用益収入	26	22	4	
		その他の活動資金収入計	1,756	1,740	16	
		支出	借入金等返済支出	125	125	0
			有価証券購入支出	900	400	500
			第3号基本金引当特定資産繰入支出	200	510	△ 310
			施設整備資金引当特定資産繰入支出	0	150	△ 150
			退職給与引当特定資産繰入支出	100	0	100
			修学旅行費預り資産繰入支出	162	162	0
			科研費預り資産繰入支出	65	85	△ 20
			貸付金支払支出	0	1	△ 1
			預り金支払支出	85	89	△ 4
			修学旅行費預り金支払支出	162	137	25
			立替金支払支出	16	19	△ 3
			預け金支払支出	1	0	1
			小計	1,816	1,678	138
			借入金等利息支出	29	31	△ 2
為替差損支出	0		0	0		
その他の活動資金支出計	1,845	1,709	136			
差引	△ 89	30	△ 120			
調整勘定等	△ 2	1	△ 3			
その他の活動資金収支差額		△ 92	31	△ 123		
支払資金の増減額(小計＋その他の活動資金収支差額)		98	△ 118	215		
前年度繰越支払資金		1,822	1,939	△ 118		
翌年度繰越支払資金		1,919	1,822	98		

表3 事業活動収支計算書

(単位:百万円)

教育活動収支	事業部の活動	科目	予算	決算	差異	前年度	増減
		学生生徒等納付金	5,467	5,488	△ 21	5,324	164
手数料	81	82	△ 0	80	1		
寄付金	13	17	△ 3	25	△ 9		
経常費等補助金	1,338	1,346	△ 8	1,228	118		
付随事業収入	85	88	△ 2	82	5		
雑収入	122	124	△ 2	196	△ 71		
教育活動収入計		7,107	7,144	△ 37	6,936	208	

		科目	予算	決算	差異	前年度	増減	
支事業 の活動 部動		人件費	4,652	4,662	△ 10	4,665	△ 3	
		教育研究経費	2,249	2,093	157	2,152	△ 60	
		管理経費	599	559	40	590	△ 31	
		徴収不能額等	0	0	0	0	0	
		教育活動支出計	7,501	7,313	187	7,407	△ 94	
		教育活動収支差額	△ 394	△ 169	△ 224	△ 471	302	
教育活動外 収支	収事業 の活動 部動	科目	予算	決算	差異	前年度	増減	
			受取利息・配当金	45	46	△ 1	48	△ 2
			その他の教育活動外収入	21	26	△ 5	22	4
			教育活動外収入計	66	72	△ 6	70	2
	支事業 の活動 部動	科目	予算	決算	差異	前年度	増減	
			借入金等利息	29	29	0	31	△ 2
			その他の教育活動外支出	0	0	△ 0	0	0
			教育活動外支出計	29	29	△ 0	31	△ 2
		教育活動外収支差額	37	43	△ 6	39	4	
		経常収支差額	△ 357	△ 127	△ 231	△ 432	306	
特別収支	収事業 の活動 部動	科目	予算	決算	差異	前年度	増減	
			資産売却差額	0	0	0	0	△ 0
			その他の特別収入	3	6	△ 3	44	△ 38
		特別収入計	3	6	△ 3	44	△ 38	
	支事業 の活動 部動	科目	予算	決算	差異	前年度	増減	
			資産処分差額	301	306	△ 4	7	298
			その他の特別支出	0	0	0	0	0
		特別支出計	301	306	△ 4	7	298	
	特別収支差額	△ 298	△ 300	1	37	△ 337		
	基本金組入前当年度収支差額	△ 655	△ 426	△ 229	△ 395	△ 31		
	基本金組入額合計	△ 400	△ 400	0	△ 485	85		
	当年度収支差額	△ 1,055	△ 826	△ 229	△ 880	54		
	前年度繰越収支差額	△ 17,769	△ 17,769	△ 0	△ 16,889	△ 880		
	基本金取崩額	1,041	1,292	△ 250	0	1,292		
	翌年度繰越収支差額	△ 17,783	△ 17,304	△ 479	△ 17,769	465		
(参考)								
	事業活動収入計	7,176	7,222	△ 46	7,051	171		
	事業活動支出計	7,831	7,648	183	7,446	202		

表4 貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	17,643	18,710	△1,067
有形固定資産	15,753	16,446	△693
土地	2,844	2,844	0
建物	8,761	9,331	△570
構築物	374	436	△63
教育研究用機器備品	985	1,060	△75
管理用機器備品	44	51	△8
図書	2,731	2,721	10
車両	2	2	△1
建設仮勘定	13	0	13
特定資産	1,785	1,685	100
第2号基本金引当特定資産	400	0	400
第3号基本金引当特定資産	585	585	0
退職給与引当特定資産	700	700	0
奨学金引当特定資産	50	50	0
施設整備資金引当特定資産	50	350	△300
その他の固定資産	106	580	△474
電話加入権	3	3	0
ソフトウェア	3	4	△0
有価証券	78	548	△470
長期貸付金	4	8	△4
敷金	18	18	0
流動資産	2,913	2,303	610
現金預金	1,919	1,822	98
未収入金	109	175	△67
貯蔵品	0	1	△0
短期貸付金	4	3	0
有価証券	550	0	550
前払金	159	48	111
預け金	1	80	△79
修学旅行費預り資産	162	162	0
科研費預り資産	9	12	△2
資産の部合計	20,556	21,013	△457
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	3,969	4,104	△135
長期借入金	1,619	1,744	△125
長期未払金	194	233	△39
退職給与引当金	2,156	2,127	29
流動負債	1,718	1,615	104
短期借入金	125	125	0
未払金	422	298	125
前受金	936	945	△8
預り金	72	85	△13
修学旅行費預り金	162	162	0
負債の部合計	5,687	5,718	△31
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	32,172	33,064	△892
第1号基本金	30,646	31,937	△1,292
第2号基本金	400	0	400
第3号基本金	585	585	0
第4号基本金	542	542	0
繰越収支差額	△17,304	△17,769	465
翌年度繰越収支差額	△17,304	△17,769	465
純資産の部合計	14,869	15,295	△426
負債及び純資産の部合計	20,556	21,013	△457

※金額が極少な科目は省略しております。

図 1

資金収支

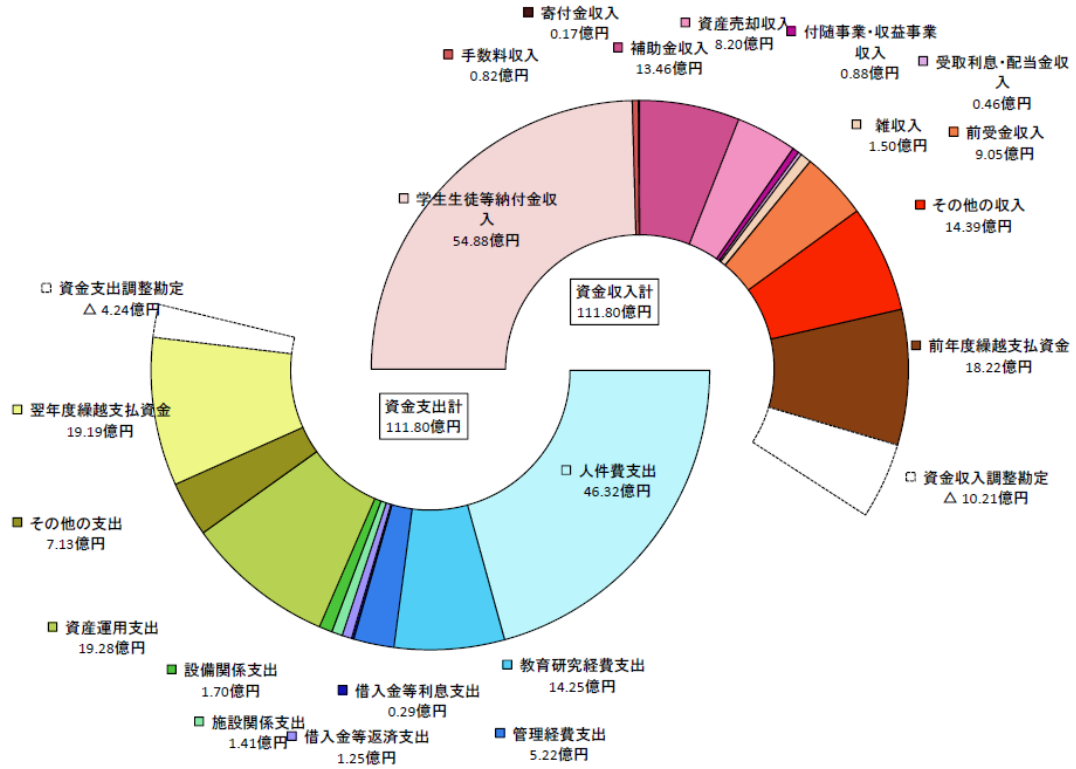


図 2

事業活動収支

